

# Technical Data Sheet

2003/1/8

# 96-58605 Phoenix8610/8611/8612 ガラス交換キット

## キットに含まれるもの

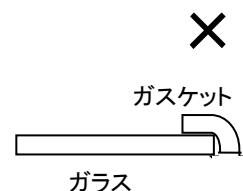
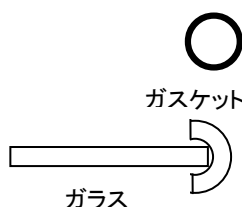
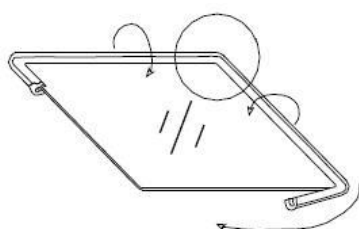
|          |                 |        |
|----------|-----------------|--------|
| 3030-020 | フェニックス用ガラス      | 1枚     |
| 3160-080 | ガラス用ガスケット(フラット) | 150 cm |

## ご用意いただくもの

はさみ、ドライバー、ワイヤーブラシ、作業用グローブ、潤滑スプレー(必要に応じて)

## 始める前に

- 必ずストーブが冷めた状態で作業してください。
  - 割れたガラスの扱いには十分ご注意ください。
  - ガラスには表と裏があります。シールの貼ってある面を表(外側)に向けて取り付けてください。
  - ネジをきつく締めすぎないようにご注意ください。ガラスは熱で膨張しますので、きつく締めすぎるとヒビや破損の原因になります。
1. ドアを開け、そのまま上へ持ち上げてストーブ本体からドアを外します。ヒンジピンとワッシャーは元に戻すときのためになくさないようご注意ください。ドアの正面を下にして、作業しやすい場所に置きます。エナメルドアは、表面を傷つけないようやわらかい布などで保護してください。
  2. クリップを固定しているネジ(8箇所)を外します。(ネジが錆びついて外れにくい場合は、無理に外そうとせず、潤滑スプレーを塗布後しばらく置いてください)外したクリップとネジはなくさないようご注意ください。作業用グローブをはめ、割れたガラスを慎重に取り外し廃棄してください。
  3. 新しいガラスにガスケットを取り付けます。ガスケットについている紙をはがし(最初は一部)、ガラスのふちを均等に包むようにガスケットを貼っていきます。余分な分はカットしてください。
  4. シールの貼ってある面が外側にくるようにセットし、クリップとネジで元通りに固定します。ネジをきつく締めすぎないようにご注意ください。
  5. ガラスを取り付けたらドアをストーブに戻します。



鋳物のサビが原因でガラスが割れるケースがありました。錆びが盛り上がり、ガラスが圧迫されて破損の原因となったようです。ガラス交換の際には、鋳物のサビをきれいに落としてください。

また、スプレー式の液状ガラスクリーナーをお使いの場合は、吹き付けた液体がたれてドア下部にたまり、サビやガスケット硬化の原因となりますので、液だれしないようご注意ください。